

区民検討会の議事要録

内容（要旨）	まちづくり計画案における対応
中野駅の抜本的な改良が中野駅周辺のまちづくりには最も重要。 JR とは十分な協議をすべきである。（第 1 回、第 2 回、第 3 回、 第 4 回）	JR を交えた検討会を立ち上げた。
広場は「まとまった緑」という視点で考えて欲しい。散らばった 公園や緑では防災上、環境上も効果がない。（第 2 回）	跡地中央部に移転する囲町公園を含めて 1.5ha の防災公園を整備し、0.5ha の公園 状公開空地を連続させる。
補助 221 号線の整備の具体的方向性を示すべきである。（第 3 回、 第 4 回）	整備について、新たに記述する。
中野駅北口広場の混雑状況は遺憾である。（第 3 回）	整備の方向性を示した。
素案の跡地利用は商業業務中心であるかのように読めるが、そう ではないのではないか。（第 4 回）	文章を修正する。
中央中学校と九中の統合新校は跡地につくるのではなく、他の場 所の方が、子どもたちのためにも良いのではないか。（第 4 回）	教育委員会が示した方針に従って計画をしている。
跡地を民間起業が取得すれば事業着手はすみやかであり、詳細な スケジュールを載せるべきではないか。（第 4 回）	スケジュールイメージがつかめるように本文を修正する。
跡地開発において、地域住民や事業者が自らまちづくりを進めて いけるような提案はできないか。（第 4 回）	区民の主体的な動きは必要と考えており、今後検討の必要はある。